

支部からの

水土里通信

山本支部

砂の芸術

「サンドクラフト2008 in みたね」より

水土里レポーター：水土里ネット浜口 畠山篤美

砂の彫刻の祭典「サンドクラフト2008 in みたね」が7月26日、27日の両日、三種町釜谷浜海水浴場で開催されました。今年のこのイベントは「砂人がおりなす夢と感動」をテーマに開催され、今回で12回目になります。



今回の砂像はメイン砂像と中型、小型砂像合わせて48作品が展示されましたが、中でもメイン砂像の「天秤」は高さ4m以上にもなる大作で精巧に作られた芸術でした。

初日は好天にも恵まれ約3万人が訪れ、家族づれやカップルなどが砂像の前で歓声を上げ記念撮影をする姿がみられました。

また、砂像体験コーナーや砂像写真展、地元の幼稚園や保育園児による発表や能代の「べらぼう太鼓」のステージもあり、大変な盛り上がりを見せていました。



最後には4,500発の花火が打ち上げられ、夜空を鮮やかに彩っていました。

二日目は毎年恒例となりました水着コンテストが行われたこともあって約3万2千人が訪れました。男女19人が参加し特に女性たちは自慢の水着と健康的な魅力をアピールしていましたが、中にはマスクを被って「スパイダーマン」にふんした男性や子供と一緒に参加した女性もおり、会場は大盛り上がりでした。なお、このコンテストの審査委員長はテレビでおなじみの橋本五郎さんで、7月29日の「ズームイン朝」でこの時の様子を紹介していました。



また、メロンの早食い競争やフリースロー大会、超神ネイガーショーなど夕方まで多彩な催しが繰り広げられ、会場には町の物産店や屋台も数多く出店し訪れた人たちはイベントに参加したり砂像をじっくり観賞しながら夏真っ盛りの開放感を楽しんでいました。

来年は三種町釜谷浜海水浴場の素晴らしい「砂の彫刻と水着コンテスト」に是非足を運んではいかがでしょうか。

インフォメーション



あきた食料・環境・ふるさとを考える 地球人フォーラム2008 開催案内

テーマ 「共に語り考える 水土里の水源」

日時 9月7日(日)13:00~16:05(開場12:30)

場所 秋田市文化会館・小ホール(秋田市)

定員 400名(入場無料)

■基調講演

演題/「ふるさとと私」 講師/浅利香津代さん(女優・秋田市出身)

■あきた・トーク(秋田弁によるふるさとトーク)

テーマ「あきたの水と食」

コーディネーター

あゆかわのぼるさん(詩人・エッセイスト)

トークゲスト

浅利香津代さん(女優)、大石清美(イラストレーター)

黒崎一紀(FM椿台代表取締役)

■秋田県21創造運動表彰式

■水土里の活動報告

【問い合わせ・参加申込先】

あきた 食料・環境・ふるさとを考える
地球人会議

[事務局]水土里ネット秋田

(秋田県土地改良事業団体連合会)

TEL.018-888-2742 FAX.018-888-2834

2008秋田県中山間ふるさと水と土フォーラム

現地見学会のご案内

- 六郷湧水、七滝涵養林と棚田・分水工、鈴木酒造店、坂本東嶽邸、池田氏庭園、払田柵跡など
 - 日時：9月6日(土) ●場所：美郷町・大仙市 ●定員：80名
 - 参加費：無料(但し、当日「地産地消弁当」を用意しています。実費負担1,500円になります。)
 - 当日は貸切バスを運行予定 出発：秋田県庁(7:50発)、秋田駅東口(8:00発)
 - 主催：秋田県 ●協力：秋田県七滝土地改良区、大仙市、美郷町 ●後援：水土里ネット秋田
- 【問い合わせ・申込先】秋田県農山村振興課 TEL.018-860-1852 FAX.018-860-3815

写真コンクール・応募締切せまる

『第11回美しく豊かな農村づくり写真コンクール』の締め切りが間近にせまってきました。

県内の農村風景を撮影した写真を募集しております。皆様のご応募をお待ちしております。

(締め切り) 平成20年9月10日(当日消印有効)

【問い合わせ先・応募先】

〒010-0967 秋田市高陽幸町3-37

水土里ネット秋田(秋田県土地連)

総務企画部広報・渉外班 TEL. 018-888-2742



「農業農村整備フェア」(10月30日～11月5日)を開催します!!

秋田県の農業の祭典『第131回秋田県種苗交換会』が、10月30日～11月5日までにかほ市を会場に開催されます。期間中、本会では農業農村整備事業のPRのため県内国営事務所、秋田県と共催で協賛参考展示「農業農村整備フェア」を協賛第1会場で開催します。皆様の来場をお待ちしております。

- **期 間** 平成20年10月30日(木)～11月5日(水) 9:00～16:00
- **場 所** 旧象潟中学校 (にかほ市象潟町字浜ノ田5)
- **内 容** 各種パネル展示、縄ない体験コーナー、土地改良相談コーナー、カレンダー作成(無料)、その他様々な催しを企画しております。
- **共 催** 東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所、東北農政局平鹿平野農業水利事業所、秋田県(農地整備課・農山村振興課・由利地域振興局農林部農村整備課)、水土里ネット秋田



(昨年の農業農村整備フェアの様子)

8月、野に咲く花

堤防の「ねむの花」



夕方に葉が閉じて、眠ったようになることからつけた名前、漢名：合漢の木(男女の仲むつまじさ、秘め事の意)
「象潟や雨に西施がねむの花」…芭蕉

「ながれ写真集」在庫あります

毎年、好評をいただいております「ながれ写真」について、今年度もようやく発刊の運びとなりました。予約いただいた方々にはお届けしましたが、まだ在庫がございます。

購入希望の方は、水土里ネット秋田 総務企画部総務班(TEL. 018-888-2714)までお問い合わせください。

編 集 後 記

◆4年に1度のスポーツの祭典「北京五輪(オリンピック)」が夏の熱風と共に過ぎ去った。そんな感じがする17日間だった。今回も数々の歓喜や感動、人間ドラマが生まれ、そして悔し涙が流れた。日本選手の活躍では、水泳の北島選手が圧倒的な強さを見せてくれたが、総じて力強く見えたのは女子選手たち。その代表選手が3連投で413球を投げ抜いた女子ソフトボールの上野投手だ。その意地と気迫が金メダルをつかんだと言ってもいいだろう。数々の感動とドラマを生んだ華やかな北京五輪も終了し、夏が終わったかのように急に朝晩が涼しくなってきた。季節の移ろいに時間の早さを感じるが、次はどんな感動に会えるだろうか。

◆第31回全国土地改良大会秋田大会まで、あと50日(8月25日現在)。「あすを拓く大地 きらめく疏水 たくましき郷」のテーマのもと、参加の皆さんに「秋田」らしさを感じてもらおうと、大会の開催に向けて役職員が一丸となって準備を進めているところです。また、秋田らしさと言えば、今年の「地球人フォーラム」(9/7開催：秋田市文化会館)は講師に女優の浅利香津代さんを迎え、「ふるさとと私」の基調講演をしていただくほか、県内で活躍している方々と一緒にまるごと秋田弁による「あきた・トーク」を予定しています。ふるさと秋田の良さ、ふるさとに対する思いをどんな秋田弁で伝えてくれるか興味がつきません。皆さんの参加をお待ちしております。(広報・渉外班◇嵯峨記)

残暑お見舞い申し上げます。



「竿 燈」

水 土 里 ネット 秋 田

(秋田県土地改良事業団体連合会)

会 長	高 畑	進	理 事	佐々木 紘 一
副 会 長	小 林 富 義	”	山 田 明	
”	高 橋 規 男	”	高 貝 久 遠	
”	古 谷 英 雄	”	藤 井 弘 道	
専務理事	三 浦 貞 一	”	柴 田 康二郎	
理 事	安 保 富 雄	”	由 利 傳	
”	三 澤 敏 行	総括監事	工 藤 久兵衛	
”	戸 田 達 雄	監 事	加 藤 久 孝	
”	安 井 操	”	畠 山 清 俊	
”	鈴 木 順 平		外 職 員 一 同	